

令和3年度上半期

# ディスクロージャー誌

(JAのご案内)

# CONTENTS | 目次

JAのプロフィール	1
1. 基本理念	2
2. 事業活動のトピックス（令和3年度上期）	2
3. 農業振興活動	3
4. 地域貢献情報	3
5. 事業の概況（令和3年度上期）	4
(1) 事業実績の推移	4
(2) 有価証券の時価情報	4
(3) 自己資本比率（単体）	4
6. 金融再生法開示債権区分に基づく保全状況	5

◎記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しており、金額単位未満の科目については「0」で表示しています。また、残高が無い場合は「-」で表示しています。

## JAのプロフィール

令和3年9月末 現在

名 称	丹波ひかみ農業協同組合
本店所在地	兵庫県丹波市氷上町市辺440番地
代表理事組合長	藤原 昌和
設 立	平成2年12月1日
出 資 金	21 億円
総 資 産	3,049 億円

組合員数	25,418 名
正組合員	17,454 名
准組合員	7,964 名
役員数	25 名
理 事	20 名（内常勤4名）
監 事	5 名（内常勤1名）
職員数	316 名
正 職 員	260 名
准職員等	15 名
パート	41 名
事業所	本店 1カ所 支店 6カ所 系列店 3カ所 営農経済センター 6カ所 その他事業所 5カ所

※組合員数には団体を含みます。

当JAに関する情報はホームページでも紹介しています。

# 1. 基本理念

ＪＡ丹波ひかみは、「持続可能な農業の実現」と「効率的な経営」を基本に、地域に存在感のある組織として今後も「事業・組織・経営の改革」に積極的に取り組み、利用者志向に徹したサービスの向上につとめてまいります。

引き続き、経営の健全性・高度化をモットーに、農業の振興と地域社会への貢献につとめ「ＪＡ丹波ひかみ」に「誇り」と「自信」、「責任」を持って、皆さまとともに協同運動に全力を注いでまいります。

ＪＡ丹波ひかみの基本理念・経営理念・基本方針・基本目標は、次のとおりです。

## 基本理念

ゆめ  
「希望とうるおいのあるまちづくり」

## 経営理念

「期待と信頼にこたえるＪＡ丹波ひかみ」

## 基本方針

1. 農業の振興を核とした地域社会づくりにつとめます。
1. 皆さまのニーズにこたえる高水準な事業展開を図ります。
1. 時代の変化に対応できる積極的な経営改革に取り組みます。

## 基本目標

「新しい時代の農業と地域社会のために」

総合事業を通じて、持続可能な農業と地域に密着した協同活動を展開します。

# 2. 事業活動のトピックス（令和3年度上期）

実施・開催日	事業活動内容
令和3年5月 4日	丹波市新成人に記念品を贈呈
6月 3日	年金友の会ゴルフコンペを開催
19・26日	農業用廃プラスチック・不要農薬回収の実施
26日	第31回通常総代会を開催
26日	初回役員会・監事会
7月 21・22日	夏の農機大展示会を開催(本店)
31日	ＪＡバンク兵庫ヴィッセル神戸サッカー教室を開催
8月 10～12日	健康寿命向上健診を実施(本店)
9月 8日～	組合員意向調査アンケートを実施
定期開催	◎年金無料相談会 ◎相続遺言相談会 ◎和子牛品評会 ◎和子牛せり市
随時開催	◎食農教育活動実践プログラム「田んぼの学校」の実施（小学校15校） ◎ふれあい活動を実施（各区域） ふれあい農園、窓口感謝デー、地域美化活動、窓口ロビー展 他



新成人に記念品を贈呈



第31回通常総代会



ＪＡバンク兵庫サッカー教室



健康寿命向上健診



田んぼの学校（田植え）

### 3. 農業振興活動

J A丹波ひかみは、組合員の「営農と暮らし」を守り、地域農業の振興を図るとともに、農業を通じて豊かな地域社会を築くために、農業振興活動に取り組んでいます。

令和元年度から令和3年度までの実践方針を示した、第10次営農振興3ヵ年計画を基本として、地域農業の持続的発展をめざして、「農業生産の拡大」「農業所得の向上」に取り組んでいます。

#### 丹波大納言小豆の新たな出荷方法を実施

重点振興作物（米・小豆・黒大豆・粟・山の芋）の品質向上を図り、丹波ブランドの強化・定着に取り組むため、より高度な選別・調製設備を備えた特産センターを令和2年11月より稼働しています。

特産センター稼働に加え新技術の機械検査方式を導入した新たな出荷方法を令和3年度産小豆の集荷より実施します。これにより生産者の選別作業の負担軽減を図ります。



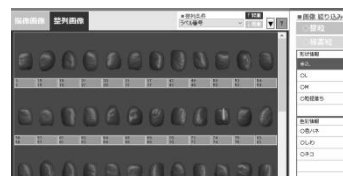
特産センター外観



特産センター小豆選別機



各営農経済センターに設置された検査機械



### 4. 地域貢献情報

J A丹波ひかみは、協同組合活動の原点である「組合員の営農と暮らし」を守り、地域農業の振興につとめるとともに、農業を通じて「地域住民・消費者との交流」、「人と自然が共生する環境保全型農業の展開」等、地域社会に貢献するため様々な活動を展開しています。

#### 地域とのふれあい活動

◎組合員の皆さまや利用者とのふれあいを深める活動を展開し、地域密着型組織活動の充実につとめています。

- ・ふれあい農園
- ・窓口ロビー展
- ・窓口感謝デー 他



窓口感謝デー

#### 社会貢献活動

- ◎組合員・地域住民の皆さまの健康増進を目的に健康寿命向上健診を実施しました。
- ◎職員による地域美化活動を実施しました。



地域美化活動

#### 地域密着型金融への取り組み

##### (1) 地域からの資金調達状況

貯金残高（令和3年9月末現在）		（単位：百万円）
種類	残高	
当座性	73,579	
定期性	202,524	
合計	276,103	

##### (2) 地域への資金供給状況

貸出金残高（令和3年9月末現在）		（単位：百万円）
種類	残高	
農業近代化資金	6	
その他制度資金	24	
農業関連融資	744	
事業関連融資	7,480	
住宅関連融資	30,296	
生活関連融資	2,882	
その他	450	
合計	41,888	

## 5. 事業の概況（令和3年度上期）

### （1）事業実績の推移

（単位：百万円）

区分	項目	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
信用事業	貯金	276,239	274,313	276,103
	預金	240,151	234,109	237,565
	貸出金	41,534	41,492	41,888
	有価証券	1,321	1,014	1,008
共済事業	長期共済保有高	657,083	646,050	631,048
	長期共済新契約高	36,358	52,952	30,982
	短期共済新契約高	587	1,228	563
経済事業	購買品供給・取扱高	489	1,193	528
	販売品販売・取扱高	373	2,058	382

### （2）有価証券の時価情報

（単位：百万円）

保有区分	令和3年3月末			令和3年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	999	1,014	14	999	1,008	8
合計	999	1,014	14	999	1,008	8

- （注）1. 時価は市場価格等によっています。  
 2. 取得価額は取得原価又は償却原価によっています。  
 3. 満期保有目的の債券については、取得価額を貸借対照表価額として計上しています。  
 4. その他有価証券については時価を貸借対照表価額として計上しています。

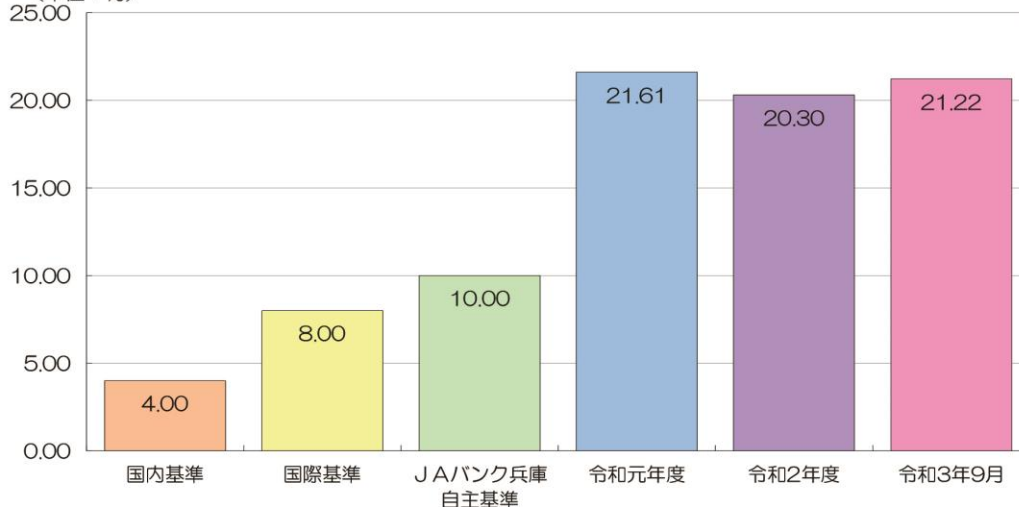
### （3）自己資本比率（単体）

自己資本比率は健全経営の指標です。

令和3年3月末	令和3年9月末
20.30 %	21.22 %

#### 自己資本比率の状況

（単位：％）



#### 【自己資本比率】

金融機関の安全性や健全性をはかる重要な指標のひとつです。金融機関が保有する「資産」に占める「自己資本」のことです。当JAの自己資本比率は、安全基準とされる国内基準の4%を大きく上回っています。また、この数字は海外で業務を展開する金融機関に適用される国際基準の8%や、JAバンク兵庫の自主基準10%をも上回っており、高い安全性・健全性を示しています。

## 6. 金融再生法開示債権区分に基づく保全状況

(単位：百万円、%)

債権区分	令和3年3月末	令和3年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	145	136
危険債権	122	113
要管理債権	-	-
小計(A)	267	249
保全額(合計)(B)	264	247
担保・保証	178	169
引当	86	77
保全率(B/A)	98.8	99.1
正常債権	41,249	41,656
合計	41,517	41,906

(注) 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

- ①破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権
- ②危険債権  
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本及び利息の回収ができない可能性の高い債権
- ③要管理債権  
3ヵ月以上延滞貸出債権(元金又は利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヵ月以上延滞している貸出債権)及び貸出条件緩和貸出債権(経済的困難に陥った債務者の再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権)
- ④正常債権  
上記以外の債権

### 丹波ひかみ農業協同組合

〒669-3461

兵庫県丹波市氷上町市辺440

TEL: 0795-82-0170

FAX: 0795-82-3658

URL: <https://ja-tanbahikami.or.jp/>

E-mail: [thk.info@jmail.hyogo.jp](mailto:thk.info@jmail.hyogo.jp)